

(様式2)

平成 30 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570600824	
法人名	社会福祉法人 大形福祉会	
事業所名	グループホーム地利目木	
所在地	〒957-0082 新潟県新発田市佐々木2610	
自己評価作成日	平成30年12月1日	評価結果市町村受理日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.nhl.w.go.jp/15/i/index.php?act=on_kouhyou_detai&l=2018_022_kani=true&f_gyosyoCd=1570600724-008PrEfCd=15&Ver=si_onCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	平成31年2月27日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

平成30年4月1日より、地域密着型特養が同一敷地内に新たに加わり、地域活動を共に行っていく予定です。畑作業を継続していますが、更に外出する機会を増やすよう取り組んでいます。今年は温泉場の貸切風呂に出かけて、ゆったりと温泉に浸かっていただくことができました。大変好評でしたので来年以降も毎年続けていきたいと考えています。天候が良い時に「よし。出かけるぞ」と気軽に出かけられるグループホームを目指しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○理念の実現に向けた事業所の取組みについて
事業所は同じ敷地内に地域密着型特養、ショートステイが併設されている。管理者はじめ職員は法人理念とともに、地域密着型サービス事業所の理念である「笑顔で暮らす」「笑い合う」実現へ取り組んでいる。利用者の笑顔を求めて季節の行事の他に、近くの温泉にある貸切風呂を利用したり、状況に合わせて足湯を楽しむなど外出の機会を増やしている。また、町内会の行事やお祭りに参加し、地域で暮らしながらの関係性を育てる支援を大切にしている。事業所主催のカフェも2年となり、常連さんもできるなど地域の人を巻き込んだの努力も見られる。敷地の一角に広い畑地もあり、耕作面積も広く四季を通してさまざまな野菜の種まきから収穫までを、家族の協力や地域の方の支援も得ながら、利用者も一緒に参加し、野菜づくりに励んでいる。その収穫された野菜等を、職員と共に調理の下ごしらえから、片付けまで役割を持ち、それらが食卓での話題になる等、そんな忙しくも楽しいホームづくりを展開している。

○普通の気持ち良い家であるグループホームを目指して

居心地良い共用空間は、天井も高く、食堂・居間も広さがあり、ゆったりと過ごせるように配慮されている。椅子やソファがそれぞれ置かれ、個別の時間の過ごし方を支えている。各利用者の部屋の入り口も、少しずつそれぞれ違い、民家の玄関の目印のような形で活かされている。事業所内では利用者や職員の中を、猫が何気なく行き交い、居心地良く普通の気持ちの良い家で過ごせるような工夫が感じられた。これら毎日の生活を支える、月2回の協力医師の往診や訪問看護の週1回、介護相談員の訪問や地域の方との関係性の継続なども充実したものとなっている。利用者が普通に暮らせるよう、気持ちよく過ごすための取り組みが、開所15年、形作られている。今後も大いに期待できるものとなっている。